

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	現代の国語（1年次）	単位数	2				
授業形態	講義								
選んで ほしい生徒	1年次全員								
科目の目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。								
身に付けて ほしい学力	<ul style="list-style-type: none"> 社会人として生活するために必要な国語の能力の基礎 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度 								
学習計画	単元・教材	学習のあらまし							
	【1学期】 ことばをひらく 日本語を使いこなす わかりやすく説明する 聞く力を育む	<ul style="list-style-type: none"> 表現や理解の基礎となる語・語彙・文法・漢字を学習する。 評論・随想などの読み方を学習し、文章読解力を養成する。 グラフや図を的確に読み取る力を養成する。 論理的に考える力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高める。 							
	【2学期】 論理を読み取る 伝え合いのレッスン 説得力を高める 情報と向き合う								
	【3学期】 他者を動かす 社会に目を向けて								
評価の観点・ 評価方法	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度					
	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の特徴やまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 文章や図、グラフを的確に読み取る力や相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書く力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や場に応じて的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめている。 話し言葉の特徴を踏まえて話すなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 		<ul style="list-style-type: none"> 言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、学習の見通しをもって思いや考えを広げたり、深めたりしながら、言葉を効果的に使おうとする。 					
上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題等の提出物を総合的に判断して評価を行う。									
学習の アドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 授業を大切にし、復習する習慣を身に付けましょう。 提出物は必ず期限を守って提出しましょう。 授業中に他の発言を聞いたり自分の考えを発表したりすることも、大切な活動です。 								
教材費	学習課題集 660円（税込み） 漢字テキスト 605円（税込み）（3年間使用する） 問題集 630円（税込み）								
その他	教科の基本的な科目で、共通必履修科目です。								

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	言語文化（1年次）	単位数	2		
授業形態	講義形式						
選んで ほしい生徒	1年次全員						
科目の目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。						
身に付けて ほしい学力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人として生活するために必要な国語の能力の基礎 ・ 様々な言語文化に対する関心 						
学習計画	単元・教材			学習のあらまし			
	【1学期】 現代文1 古文1 漢文1			・表現や理解の基礎となる語・語彙・文法・漢字を学習する。			
	【2学期】 現代文2 現代文4 現代文5 古文2 漢文2			・随想・小説・評論などの読み方を学習し、文章読解力を養成する。			
	【3学期】 現代文6 古文3			・古文や漢文を学習する上での基本的な事柄を身に付け、言語文化への興味を養う。			
評価の観点・ 評価方法	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	・伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。		・目的や場に応じて効果的に話したり、的確に聞き取ったり、状況に応じた文章を書いたりすることで、自分の考えをまとめ深めている。	・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			
上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題等の提出物を総合的に判断して評価を行う。							
学習の アドバイス	1 授業を大切にし、復習する習慣を身に付けましょう。 2 提出物は必ず期限を守って提出しましょう。 3 授業中に他の発言を聞いたり自分の考えを発表したりすることも、大切な活動です。						
教材費	学習ノート 737円（税込み）						
その他	教科の基本的な科目で、共通必履修科目です。						

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	文学国語（2年次）	単位数	2		
授業形態	講義形式						
選んで ほしい生徒	総合コース全員						
科目的目標	言葉による見方考え方を働きかせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。						
身に付けて ほしい学力	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読む楽しさを味わい、読書に親しむ態度 ・文章を読み、自分の考えを深め発展させる能力 						
学習計画	単元・教材			学習のあらまし			
	<p>【1学期】</p> 1 明日をひらく 2 小説を楽しむ 3 詩を味わう <p>【2学期】</p> 4 名作を読む 5 社会に生きる 読書の広場 <p>【3学期】</p> 6 表現を味わう 読書の広場 恋のうた			<ul style="list-style-type: none"> ・随想の読み方、味わい方、詩や俳句の鑑賞の仕方を習得する。 ・作者の意図やイメージをとらえながら読み、作者が読者に伝えたいことを考え、文学を楽しむ態度を身に付ける。 ・様々な文章を通して、自己のものの見方や考え方を見つめ、社会や人生に対する見方を深め、読書に親しむ態度を養う。 ・複数の資料から情報を読み取り、分析・解釈して思考を深める力を身に付ける。 			
評価の観点・ 評価方法	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解するとともに、語彙量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにしようとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・深く共感したり豊かに想像する力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けようとしている。 			
学習の アドバイス	上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題等の提出物等を総合的に判断して評価を行う。						
	1 文章を読むことに対して、興味・関心を持つことが大切です。他者の考え方や表現の仕方を通して学び取れることはたくさんあります。「コミュニケーションの能力」について様々な視点から学ぶことのできる題材も豊富です。 2 的確に読み取るために言葉に関する知識も必要です。読む楽しさを味わうためにも積極的に学習に取り組みましょう。						
教材費	学習課題 737円（税込み） 問題集 858円（税込み）						
その他							

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	古典探究（2年次）	単位数	4			
授業形態	講義形式							
選んで ほしい生徒	文理コースの4年制大学進学希望者で、古典や日本文化に高い関心を持つ生徒							
科目の目標	言葉による見方・考え方を働きかせ、言語活動を通して国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。							
身に付けて ほしい学力	1 生涯にわたって古典に親しみ、日本文化に対する関心を深める教養。 2 基本的な古典の知識の習得、読解力。							
学習計画	単元・教材			学習のあらまし				
	【1学期】 説話に親しむ 故事 隨筆を読む			• 古文や漢文の基礎的な読みや言い回しに親しむ。				
	【2学期】 作り物語を読む 漢詩 和歌の世界			• 現代人と古代人の違いや共通点に注意しながら不易と流行について考える。				
	【3学期】 日記を読む 史記を読む			• 古典を読み味わい、自らの感性を磨く。 • 歴史と古典とのつながりを意識し、我々が文化や歴史の中で生きていることを漢文や古文を通じて考える。				
評価の観点・ 評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	• 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにしようとしている。		• 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典を通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いを広げようとしている。	• 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。				
上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題、提出物等を総合的に判断して評価を行う。								
学習の アドバイス	• 課題を提出期限内に提出しましょう。 • 普遍的な人間の営みに注目し、変わっていくものと変わらないものについて考えましょう。							
教材費	学習課題集 680円 古文単語 979円 問題集 682円 (すべて税込み)							
その他	古文単語のテストを行います。 しっかり勉強して、模擬試験にも備えましょう。							

令和6年度 シラバス

教科名	国 語	科目名	実践国語（2年次）	単位数	2		
授業形態	講義形式						
選んで ほしい生徒	1 医療系専門学校への進学を希望する人 2 ことばに対して興味・関心を持ち、知識の充実や国語力の向上を目指す人						
科目の目標	社会人として必要とされる言語能力を養うために、国語を学ぶことを通して、ことばに対する興味・関心を深め、伝え合う力の向上を図る。						
身に付けて ほしい学力	<ul style="list-style-type: none"> ・ ことばに対する興味・関心 ・ より深く自己を見つめ、自分の考えを相手に伝えるための語彙力、表現力 						
学習計画	単元・教材			学習のあらまし			
	【1学期】 1 身に付けておきたいことば 2 読解演習1			・ 基本的な漢字や慣用表現、敬語・文学史等について、正しい知識を習得する。 ・ 文章の種類を踏まえて、内容や構成を正確に捉える力を身に付ける。			
	【2学期】 1 覚えておきたいことば 2 読書の意義 3 読解演習2			・ さまざまな文字情報から収集した材料を、内容に合わせて取捨選択して伝える力を身に付ける。 ・ 様々な表現手段を通して、自己をより深く見つめるとともに、自分の考えを相手に伝える力を身に付ける。			
	【3学期】 1 わたしを伝える						
評価の観点・ 評価方法	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	・ 表現と理解に役立てるための音声・文法・表記、語句・語彙・漢字を理解し、知識を身に付ける。		・ 自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じて筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりする。	・ 国語に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現するとともに、伝え合おうとする。			
上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。							
学習の アドバイス	1 日々の授業に関心を持って意欲的に取り組もう。 2 社会人として必要な知識・常識を身に付けるとともに、社会問題に対して自分なりの意見を持つ。						
教材費	補助教材 約600円 (問題集など)						
その他	医療系専門学校希望者は必ず選択。						

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	論理国語（2年次）	単位数	2			
授業形態	講義形式							
選んで ほしい生徒	四年制大学への進学を希望する文理コースの生徒							
科目の目標	論理的な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。							
身に付けて ほしい学力	1 読解力、思考力 2 情報を収集し、活用して表現する力							
学習計画	単元・教材 (教科書のⅠ部の教材を学習します。) 【1学期】 1 論点を整理するために 2 正しく推論するために 【2学期】 3 事例の意味を探るために 4 構成を吟味し説得力を高めるために 【3学期】 5 信頼性を吟味するために 6 隠れた前提を探すために			学習のあらまし				
				<ul style="list-style-type: none"> ・人間、社会、自然などに問題意識を持ち、自己の考えを深める。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 ・自分の考えを論理的に表現するための基礎を作る。 ・個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味し、自分の主張が的確に伝わる文章を作成する。 				
評価の観点・ 評価方法	知識・技能 ・実社会に必要な言葉の特徴や きまり、漢字などについて理 解し、知識を身に付けてい る。		思考・判断・表現 ・論理的、批判的に文章を読み取 ったり、目的に応じて幅広く読 んだりして、自分の考えを深 め、発展させている。	主体的に学習に取り組む態度 ・国語で伝え合う力を進んで高 めるとともに、国語を尊重し てその向上を図ろうとして いる。				
	上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題、提出物等を総合的に判断して評価を行う。							
学習の アドバイス	1 論理的な文章や様々な事柄に興味を持つことが大切です。文章を何度も読み、自ら考えることを惜しまないようにしましょう。 2 漢字や語句に関しては、継続した学習が効果的です。 3 課題等の提出物は期限を守り提出しましょう。							
教材費	学習課題ノート748円（税込み） 問題集858円（税込み） 問題集935円（税込み）							
その他	特になし							

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	論理国語（3年次文理・T2）	単位数	2			
授業形態	講義形式							
選んで ほしい生徒	1 受験で現代文が必要な人 2 現代文の読解・鑑賞を通して思考力や表現力を高めたいという人							
科目の目標	近代以降の文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。							
身に付けて ほしい学力	1 読解力、思考力 2 情報を収集し、活用して表現する力							
学習計画	単元・教材 II部 7 具体と抽象の関係を理解するために 8 批評するために 9 情報を関連付け自分の解釈を形成するために 10 解釈を広げたり深めたりするために		学習のあらまし <ul style="list-style-type: none"> ・隨想を読んで、人生や自然について考えを深める。 ・人間、社会、自然などに問題意識を持ち、自己の考えを深める。 ・論理的文章の展開を理解し、自己の表現に活用する。 ・自分の考えを論理的に表現するための基礎を作る。 ・情報を分析し、的確に内容を読み取る力を養う。 					
評価の観点・ 評価方法	知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・論理的文章の展開及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 		思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている ・相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 	主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 				
	上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題等の提出物等を総合的に判断し評価を行う。							
学習の アドバイス	1 現代文素材に興味と問題意識を持つことが大切です。文章を何度も読み、自ら考えることを惜しまないようにしましょう。 2 漢字や語句に関しては、継続した学習が効果的です。 3 課題等の提出物は期限を守り提出しましょう。							
教材費	『3ステップオリジナル問題集 基礎古典 大学入学共通テスト対策新装版』 858円							
その他	3年次に文理コースから総合コースに変更した生徒は必ず選択する。							

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	文学国語（3年次）	単位数	3			
授業形態	講義形式							
選んで ほしい生徒	四年制大学への進学を希望する文理コースの生徒							
科目の目標	言葉による見方考え方を働きかせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。							
身に付けて ほしい学力	1 読解力、思考力 2 情報を収集し、活用して表現する力							
学習計画	単元・教材 (教科書のⅡ部の教材を学習します。)			学習のあらまし				
	【1学期】 1 隨想 2 小説 3 評論— 4 手紙を書く			・随想を読んで、人生や自然について考えを深める。 ・人間、社会、自然などに問題意識を持ち、自己の考えを深める。 ・登場人物の人物像や心情の推移を読み取る。 ・小説の展開を丁寧に追って作品の主題に迫る。				
	【2学期】 1 詩・短歌 2 隨想 3 小説 4 評論			・自分の考えを論理的に表現するための基礎を作る。 ・詩や短歌・俳句の鑑賞方法を習得する。 ・様々な文の形式や書き方を理解し、ポップを作成する。				
	【3学期】 1 小説 2 隨想・評論			・言葉をとおして他者や社会との関わりを深める。				
	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。		・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	・言葉が持つ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている				
上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題、提出物等を総合的に判断して評価を行う。								
学習の アドバイス	・課題を提出期限内に提出しましょう。 ・「考えること」「書くこと」を惜しまず、自らの世界を広げる努力をしましょう。							
教材費	学習課題 748円（税込み） 問題集 693円（税込み）							
その他	共通テスト対策 現代文完答22 1,177円も適宜使用します。							

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	文学国語（3年次）	単位数	2			
授業形態	講義形式							
選んで ほしい生徒	総合コース全員							
科目の目標	近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化や環境に対する理解を深め、社会人として必要とされる言語能力を養う。また、表現の特徴や効果を理解した上で、自分の思いや考えをまとめ、適切かつ効果的に表現して他者と伝え合う能力を育成する。							
身に付けて ほしい学力	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読む楽しさを味わい、読書に親しむ態度 文章を読み、自分の考えを深め発展させる能力 							
学習計画	単元・教材			学習のあらまし				
	II部 8 想像と創造（文学の想像力を捉える） 9 作品の変貌（言語文化の可能性を追求する） 10 文学の普遍性①（時代を超えて生きる古典文学をたずねる） 11 文学の普遍性②（空間を超えて生きる翻訳文学の価値を見つける） 12 文学の普遍性③（自分と未来をつなぐ文学の魅力を探る）			<ul style="list-style-type: none"> 小説の舞台設定、構成、文体の特徴を的確に把握し、特徴的な表現の効果について考える。 登場人物の心理の変化を読み取り、物語について想像し、他者に伝えるための表現を工夫する。 登場人物の心の交わりを的確に読み取る。 ・同訓異字・同音異字、類義語・対義語について適切な使い方を理解する。 				
評価の観点・ 評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	<ul style="list-style-type: none"> 言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身につけている。 <p style="text-align: center;">△</p>		<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて、まとまりのある近代以降の文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。 自分の考えを深め、学んだ語彙を利用することで、相手や目的に応じて適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読む楽しさを味わい、読書に親しむとともに、言語文化に対する関心を深めようとしている。 				
上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、課題等の提出物等を総合的に判断して評価を行う。								
学習の アドバイス	1 文章を読むことに対して、興味・関心を持つことが大切です。他者の考え方や表現の仕方を通して学び取ることはたくさんあります。 2 的確に読み取るために言葉に関する知識も必要です。読む楽しさを味わうためにも積極的に学習に取り組みましょう。							
教材費	『力をつける現代文ステップ1 新訂版』(バラ解答) 682円 『国語必携 パーフェクト演習 三訂版』 638円							
その他	総合コースの科目です。							

令和6年度 シラバス

教科名	国語	科目名	小論文（3年次）	単位数	4			
授業形態	講義形式と実習（小論文・レポートなどの作品制作）							
選んでほしい生徒	大学や専門学校進学を考えており、入試で小論文が必要である生徒							
科目の目標	現代社会が抱える様々な問題を積極的に考え、それを論理的に表現する力を育み、コミュニケーション能力を高める。							
身に付けてほしい学力	小論文やレポートを作成することにより、自分の考えを適切に表現していく力							
学習計画	単元・教材 【1学期】 1 文章を書く基本 2 小論文とは何か 3 小論文の書き方		学習のあらまし <ul style="list-style-type: none"> ・小論文を書くために必要な基礎的な力を養う。 					
	【2学期】 4 さまざまな出題形式 5 バリエーション豊かな課題への対応		<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な思考に不可欠なさまざまな知識を収集する方法を学び、実際に収集する。 					
	【3学期】 6 よりよい小論文のために		<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な思考力を養うため、資料分析や資料の比較などの思考方法を学ぶ。 ・さまざまな形式の小論文の書き方を身に付ける。 					
評価の観点・評価方法	知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・表現と理解に役立てるための語句語彙、漢字等を理解し知識を身に付けている。 ・評論文を的確に読み取り、自分の考えを深めたり、発展させたりする。 		思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり、聞き取ったりする。 ・相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。 	主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・小論文に対する関心を深め、収集した情報に対する考察を積極的に言葉にして文章にまとめようとする。 ・意見交換を通して自己の考察を深め、主体的に社会に関わる姿勢を持つとする。 				
	上記の観点を踏まえ、定期考查、授業態度、作品制作、課題等の提出物を総合的に判断して評価を行う。							
学習のアドバイス	1 社会の動きやニュースに常に关心を持ち、小論文を書くための知識を増やしておこう。 2 授業中の制作や提出物が多いので、授業を欠席することのないように気を付け、課題などの作品は、忘れず遅れず提出しよう。							
教材費	SGD 現代文（三省堂）748円（税込み） ジャンル別キーワード解説（桐原書店）517円（税込み） ジャンル別キーワード解説準拠ワークブック（桐原書店）451円（税込み）							
その他	文理コースの選択科目です。							